



ひまわり

2016
JAN

もくじ

- 2 情勢 ~あけましておめでとうございます~
- 3 新年の抱負
- 4 地域とのつながり
- 5 ちょっと聞いてよ!
きょうされん仲間の交流会in広島
- 6 第39次国会請願署名のお知らせ・時・ご寄付

第二
亀岡
作業所



宮前町民フェスティバル(第二かめおか作業所)

社会福祉法人 亀岡福祉会

法人本部：〒621-0033 京都府亀岡市蕨田野町佐伯大門30-1

TEL:0771-24-2596 FAX:0771-24-2597

HP <http://www.kamecomyu.net/>

2016年あけまして おめでとうございます

西村 直

TADASHI NISHIMURA

社会福祉法人
亀岡福祉会
理事長

2016年の幕開けです。「ひまわり」をお読みいただいたている方々と一緒に迎えた新年、本年もよい年になりますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

危惧することが 見えてきた一年

様々なできごとがあった昨年、さて、今年はどうなるでしょう。・・・と成り行き任せではない！と今年の大切さを感じています。

なぜなら昨年から、法律や制度が「自分らしく生きていきたい」と懸命に頑張っている亀岡福祉会事業の利用者を含む障害のある人たちの願いにこたえる方向に向かおうとしているか、危惧することが数々と見えてきた一年だったからです。

昨年は戦後70年の大切な節目の年でした。先の戦争の猛省から憲法第9条で「戦争をしない平和な日本」がうたわれ、国民はそれを守り通してきました。しかしそれを大きく変える方向へと突き進む力がはたらいてはいないでしょうか？障害のある人達を「戦力にな

らない」と真つ先に社会から排除し、時には殺害の悲劇をうんだのが戦争、多数の障害者をつくりだすのも戦争です。

この流れと一体ではないかと思われるほど同時に顕著になってきたのが、生活保護や年金の切り下げなど、数々の社会保障費削減の動きでした。年末には、障害者総合支援法の見直し論議など、障害関連制度の「再検討」・「経費削減が財務省のリードで行われたことも特徴でした。

今までにないエネルギーと 手をつなぎ合う力

しかし同時に昨年は、若者が、ママたちが、幅広い市民といっしょに全国各地で平和を守る声をあげるなど、自ら立ち上がり、今までにないエネルギーと手をつなぎ合う力を見せつけました。その勢いは続いています。社会保障分野でも「精神病棟転換施策」に抗した運動や「憲法第25条守れ、生活保護切り下げ反対」の声が今までになく幅広く寄せ集められました。

亀岡福祉会でも7つ目のグループホームの開所、「自然ゆたかな亀岡の未来をつなぐ地域協議会」等の地道な活動、ハートフェスタ2015の成功、各町自治会行事の参加など願いにこたえた新しい事業や地域との新しいつながりが広がりました。

2016年の 新しい一歩を

不安な国の動きの中であっても、障害のある人たちの「この街で人間らしくあたりまえに生きていきたい」の願いを大切な接着剤にしてさらに広く強くつながりあって、2016年が障害のある人たちも含めたすべての人々が大切にされる平和な社会に近づく年になるよう、皆様方と一緒にまた新しい一歩を踏み出します。今年もどうぞよろしく願います。





新年の抱負 2016

今年もみんなで力を合わせて
仕事をがんばり、笑顔いっぱい
の作業所にします。

かめおか作業所
メンバー一同



- ・みんなで力を合わせて
仕事をがんばります。
 - ・楽しいことをやっていきます。
 - ・毎日元気にやっていきます。
- 第二かめおか作業所
メンバー一同

内勤と外勤力を合わせて
今年もがんばるぞー！
えいえいおー！

第三かめおか作業所
メンバー一同



毎日楽しくおだやかに
過ごせるほれほれ
にしたいです！

デイセンターほれほれ
メンバー一同



地域のみなさまとともに

穂田野町餅つき大会

12月23日(水)に開催された「穂田野町もちつき大会」にかめおか作業所のメンバーも参加しました。

毎年「今年も参加してくださいね」と声を掛けていただいています。今年は少し寒さも穏やかな中でのもちつきでした。

メンバーも餅つきに挑戦しました。普段餅を杵を使ってつく機会がないため、おぼつかない手つきで、一生懸命つきました。

つきあがったお餅はさっそく試食。「おいしかった」「たくさん食べた」とみんな笑顔が溢れていました。

穂田野町の方には、今回のお餅つきをはじめ、秋の運動会など様々な行事に参加のお声を掛けていただいています。

この地域の一員として、一緒に過ごしていることを改めて感じることのできる1日でした。



宮前町民フェスティバル

宮前町民フェスティバルも今年で4回目。第二かめおか作業所も毎年、実行委員会に招かれ、参加してきました。

会場を歩くと「よう来たなあ」という歓迎の思いが伝わってきます。

テントの近くを通るといろんな食べ物おいしいがお腹を刺激します。すいとちやん焼き、コロツケ、焼きそば、おにぎり、豚汁、ポップコーン……。メンバーたちも町民のみなさんと同じテーブルで障害があるとかないとか関係なく話しかけられたり、話しかけたいの問柄になってそれがまた「おいしい!!」の笑顔になっていきます。

体育館の展示品に昔を懐かしむかのように見て回る年配のメンバーや手作り品を選びながらお気に入りのものが買えて得意げな表情のメンバーの姿が見られました。迫力ある太鼓演奏では耳の不自由なメンバーが空気のふるえを体感じながら一番前の席でリズムをとっていました。

会場には子どもたちの元気な姿もいっぱい見られました。ご年配の方も活気ある雰囲気を楽しそうでした。参加した一人ひとりが主役になっている。そんな印象の持てる町民フェスティバルです。



保津ふるさと文化祭

11月8日(日)に、第三かめおか作業所とデイセンターがあればが今年もステージ発表と模擬店の出店のお声かけをいただき参加してきました。当日は雨の降る中でしたが、駐車場が満車になるほどの賑わいでした。

ステージ発表ではインタビュー形式でメンバーに話してもらい、その後「大きなうた」を歌いました。「会場のみなさんも良かったら一緒に歌ってください!」と歌の前にお願いと、会場のみなさんがステージのメンバーに負けないくらいの声で歌ってください、会場が一体となったようなステージになりました。

発表後は模擬店に買い物に出たり、他のステージ発表を観覧しました。知っている歌と一緒に歌ったり「上手やなあ」と聞き入ったりすることも。また「久しぶりやな」「元気にしてたか?」などお声かけくださる地域の方も楽しいひとときとなりました。



らくさいマルシェ

秋は観光シーズン。

今回、ご紹介する「らくさいマルシェ」は毎月最終土曜日に開催される、手作り市です。

「ぜひ、出店してください」とご紹介いただき、毎月、出店をするようになりました。今では心待ちにしてくださる、顔なじみのお客様がたくさんできてきました。およそ100個持っていくシフォンケーキは、だいたいい午前中で完売。「今日もあるかなと思って、楽しみにしてたよ」「また来月も来てね」と、嬉しい声をたくさんかけていただいています。ごほうや玉ねぎ味のポンチップスには、お子さんのファンが多く「お母さん、あったよ。買って!」と、わざわざお店を探して来てくださるご家族もいらっしやいます。

メンバーが一生懸命つくるお菓子をを通して、新しいつながりがたくさん生まれています。私たちがのこることを教えてください、応援してくださる方が増えていることが嬉しく、「おいしいお菓子を作ってお客さんに届けたい」という、みんなの励みになっています。

「ちょっと聞いてよ！」

第4回 中川道代さん (かめおか作業所)



今回はかめおか作業所の中川道代さんです。時々おやしギャグが飛び出し周りの人を和やかにしてくれます。

どんな仕事をされていますか？
クラフトのしごとをしています。ミシンを使い縫う作業や、ミシンのほし糸をきる作業、製品の袋づめなどとしています。作業は分担してみんなでかんばっています。

成人式におさめた布の小さなペンケースもつくりました。今は卒業記念の皮製品・ペンケースもはりきって作っています。きょうさんふきんもたくさん納品しています。

楽しい事はなんですか？
買い物にいったステキな物を買ってつけることや、みんなと話をしてる時が楽しいです。

特技はありますか？
パソコンがつかえます。

気を付けていることはありますか？
考えてから口に出すこと。いた言葉はけせへんし・・・

嫌なことは？

自分を信じてもらえへんかったこと。

幸せに思うときはどんな時ですか？
相手が自分の作ったものをよるこんでくれること。

中川さんの目標は何ですか？
いろいろ目標はやめて、のんびりやりたいと思います。毎日楽しくしごとができたらうれしいなあ。

最後に一言お願いします。
毎日しごとをやることはステキなことだと思おう。私は少しでも長く働いていたいです。私はホームに入っていますが、キーパーさんや作業所の職員がたりませんでどうしたら職員がきてくれるのでしょうか？お給料がすくないのやるか？理解がふえて、たくさんの人に働きにきてほしいです。

きょうされん
第8回利用者学習交流会in広島
に参加しました！

12月11、12日の2日間にかけて、きょうされん第8回利用者学習交流会が広島で開催されました。全国から130名ほどのひとたちが集まり、亀岡福祉会からは第三かめおか作業所の今井さんと小嶋さんが参加しました。

一日目の学習会では、最初にきょうされん常務理事の赤松英和さんから障害をもっているひとたちへの制度や、人としての当たり前の権利の話などを交え障害者権利条約についてクイズ形式で勉強しました。後半では、きょうされん広島支部の虹の会の部会員さんたちによる10・28憲法25条を守るぞ！と大集会が日比谷で行われた様子を劇にて再現していただき、生活保護制度や憲法9条をないがしろにした安保法について熱く語っていただき、戦争を知らない方々の心の中に伝わったように感じられました。

勉強会終了後は参加者での交流会「ハッピー・ラッキー・パーティー」が行われご馳走をいただきながらクイズや踊り、ミニコンサートを楽しみ全国の参加者のみなさんと交流を深めました。

二日目は広島での原爆体験者の小方澄子さんのお話を聞きました。小方さんはドキュメンタリー番組に出演されたこともある戦争体験のかたりべをしていらっしゃる方です。70年前の広島に原爆が落と

された様子を自己の体験を踏まえながら語っていただきました。

終了後は平和記念公園へ見学に行きました。原爆が落とされた当時の写真や遺留品などが展示されており、目を留めてしまつような、それほど悲惨な歴史がそこにはありました。

二日間、少し難しい話しゃびつくりすることの連続だったと思います。帰りの新幹線の中ではお二人ともぐっすりと眠っていました。それだけお二人にとって意味のある大きな勉強会だったと思います。

おふたりの感想です

今井さん

むずかしかったけど戦争の怖さがよくわかり勉強になりました。ごはんおいしかったです！

小嶋さん

戦争の話しが聞けてよかったです。交流会でたくさんの人と話せることができました！

きょうされん

第39次国会請願署名・募金運動が始まりました！！

障害者福祉を取り巻く状況は消費税増税や介護保険制度との統合への動き、社会保障費の削減等に伴い更なる負担増を強いられる状況が案じられます。

障害者権利条約を批准して2年、来年2月には障害がある人たちの声が全く反映されていないとの内容の報告書が国連に提出されようとしています。

これ以上権利条約の値打ちを下げるような動きにストップをかけるためにもしっかりとした意思を表す必要があり、署名・募金運動はそのひとつです。

今年は「あたりまえに働き 選べる暮らしを」をスローガンに掲げ、「障害のある人の雇用機会の拡大」「障害のある人の働きやすい環境づくり」「所得保障の拡大」などを訴えていきたいと思えます。署名活動を通し障害のある人の「今」を広く理解、共感してもらうためにも大勢の力が必要となってきます。

亀岡福祉会では今年も署名推進委員会を中心に署名・募金運動を展開していきます。是非とも少しでも多くの方のご協力をよろしくお願ひいたします。



ご寄付 11月/12月

- | | | |
|---------|----------------|----------------------|
| 12 / 4 | 時岡 健二 様 | 花苗 |
| 12 / 1 | 佐伯郵便局 様 | 和菓子 |
| 12 / 9 | アステック 様 | コーヒースセット、フラットファイル |
| 12 / 10 | 高尾 様 | 葉ほたん |
| 12 / 11 | 有限会社 エムテック 様 | コーヒースセット |
| 12 / 11 | ちよかわモーターサービス 様 | コーヒースセット |
| 12 / 17 | 亀岡市社会福祉協議会 様 | みかん、タオル、石鹸、ティッシュペーパー |
| 12 / 21 | 有限会社 橋新聞舗 様 | 洗剤 |
| 12 / 23 | 株式会社親愛 様 | ケーキ |
| 12 / 25 | 原田自動車 様 | みかん |

ご寄付ありがとうございました。

時

「なんか面白いことしたいなあ。ゆっくり一人でご飯食べたいなあ」。つい考えてしまいます。仕事と家事と子育てに追われる日々。毎日同じことの繰り返し。常に時間に追われている気がして「あれもこれも終わってない。あ、子どもがグズグズ……」なんて考えながら用事をしている、いつも決まって失敗してしまいます。お茶をこぼしたり、お皿を床に落としたり。余計な用事を増やしてしまつて「あーあ……」。ため息です。隣の芝生は青いじゃないけど、ふと「なんで私ばかり。楽しいことなんかありません」と思つてしまうことがあります。人がうらやましく見えて仕方ない時があります。

でも、よく考えると、当たり前前の日常で幸せなことがたくさん転がっているんです。子どもと一緒に遊んだり、歌をうたつたりする時。仕事に行くと、メンバーが笑つてあいさつしてくれる時。友だちとお鍋を囲んでお酒を飲む時。大切な人たちに囲まれて、困った時には助けてくれる人もいて、特別なことなんてなくても、当たり前前を感じることが、実はとっても幸せなことなんだなあ……とあらためて思うのです。

日々の忙しさと余裕のなさで、大切なことを忘れてしまつていたような気がしました。忙しくても一息ついて、心に余裕を持つていたいです。